

変更前	変更後	変更理由																																																																																					
<p>(放射線計測器類の管理) 第61条 各GMは、表61に定める放射線計測器類について、同表に定める数量を確保する。ただし、故障等により使用不能となった場合は、修理又は代替品を補充する。</p> <p>表61</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>計測器種類</th> <th>所管GM</th> <th>数量※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 被ばく管理用計測器</td> <td>電子式線量計</td> <td>保安総括GM</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>ホールボディカウンタ</td> <td>保安総括GM</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">2. 放射線管理用計測器</td> <td>線量当量率測定用サーベイメータ</td> <td>保安総括GM</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>汚染密度測定用サーベイメータ</td> <td>保安総括GM</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>退出モニタ</td> <td>保安総括GM</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>試料放射能測定装置</td> <td>分析評価GM</td> <td>1台※2</td> </tr> <tr> <td>集積線量計</td> <td>保安総括GM</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3. 放射線監視用計測器</td> <td>モニタリングポスト</td> <td>保安総括GM</td> <td>8台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">エリアモニタ</td> <td>燃料計装設備GM</td> <td>7台※3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料計装設備GM</td> <td>10台※4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4. 環境放射能用計測器</td> <td>試料放射能測定装置※5</td> <td>分析評価GM</td> <td>1台※2</td> </tr> <tr> <td>積算線量計測定装置</td> <td>保安総括GM</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：5号炉及び6号炉の放射線計測器類と共用で確保する数量（エリアモニタを除く。）                  ※2：表43の試料放射能測定装置と共用                  ※3：使用済燃料共用プールにおけるエリアモニタの合計の台数（エリアモニタが復旧していない場合には、未復旧のエリアモニタを除いた台数とする。）                  ※4：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備におけるエリアモニタ，2号炉燃料取り出し用構台におけるエリアモニタ，3号炉原子炉建屋5階におけるエリアモニタ及び4号炉原子炉建屋5階におけるエリアモニタの台数                  ※5：福島第二原子力発電所と共用</p>	分類	計測器種類	所管GM	数量※1	1. 被ばく管理用計測器	電子式線量計	保安総括GM	1式	ホールボディカウンタ	保安総括GM	1台	2. 放射線管理用計測器	線量当量率測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台	汚染密度測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台	退出モニタ	保安総括GM	2台	試料放射能測定装置	分析評価GM	1台※2	集積線量計	保安総括GM	1式	3. 放射線監視用計測器	モニタリングポスト	保安総括GM	8台	エリアモニタ	燃料計装設備GM	7台※3		燃料計装設備GM	10台※4	4. 環境放射能用計測器	試料放射能測定装置※5	分析評価GM	1台※2	積算線量計測定装置	保安総括GM	1台	<p>(放射線計測器類の管理) 第61条 各GMは、表61に定める放射線計測器類について、同表に定める数量を確保する。ただし、故障等により使用不能となった場合は、修理又は代替品を補充する。</p> <p>表61</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>計測器種類</th> <th>所管GM</th> <th>数量※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 被ばく管理用計測器</td> <td>ホールボディカウンタ</td> <td>保安総括GM</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">2. 放射線管理用計測器</td> <td>線量当量率測定用サーベイメータ</td> <td>保安総括GM</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>汚染密度測定用サーベイメータ</td> <td>保安総括GM</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>退出モニタ</td> <td>保安総括GM</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>試料放射能測定装置</td> <td>分析評価GM</td> <td>1台※2</td> </tr> <tr> <td>集積線量計</td> <td>保安総括GM</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3. 放射線監視用計測器</td> <td>モニタリングポスト</td> <td>保安総括GM</td> <td>8台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">エリアモニタ</td> <td>燃料計装設備GM</td> <td>7台※3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料計装設備GM</td> <td>10台※4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4. 環境放射能用計測器</td> <td>試料放射能測定装置※5</td> <td>分析評価GM</td> <td>1台※2</td> </tr> <tr> <td>積算線量計測定装置</td> <td>保安総括GM</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：5号炉及び6号炉の放射線計測器類と共用で確保する数量（エリアモニタを除く。）                  ※2：表43の試料放射能測定装置と共用                  ※3：使用済燃料共用プールにおけるエリアモニタの合計の台数（エリアモニタが復旧していない場合には、未復旧のエリアモニタを除いた台数とする。）                  ※4：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備におけるエリアモニタ，2号炉燃料取り出し用構台におけるエリアモニタ，3号炉原子炉建屋5階におけるエリアモニタ及び4号炉原子炉建屋5階におけるエリアモニタの台数                  ※5：福島第二原子力発電所と共用</p>	分類	計測器種類	所管GM	数量※1	1. 被ばく管理用計測器	ホールボディカウンタ	保安総括GM	1台	2. 放射線管理用計測器	線量当量率測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台	汚染密度測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台	退出モニタ	保安総括GM	2台	試料放射能測定装置	分析評価GM	1台※2	集積線量計	保安総括GM	1式	3. 放射線監視用計測器	モニタリングポスト	保安総括GM	8台	エリアモニタ	燃料計装設備GM	7台※3		燃料計装設備GM	10台※4	4. 環境放射能用計測器	試料放射能測定装置※5	分析評価GM	1台※2	積算線量計測定装置	保安総括GM	1台	<p>個人線量評価用測定器変更に伴う変更</p>
分類	計測器種類	所管GM	数量※1																																																																																				
1. 被ばく管理用計測器	電子式線量計	保安総括GM	1式																																																																																				
	ホールボディカウンタ	保安総括GM	1台																																																																																				
2. 放射線管理用計測器	線量当量率測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台																																																																																				
	汚染密度測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台																																																																																				
	退出モニタ	保安総括GM	2台																																																																																				
	試料放射能測定装置	分析評価GM	1台※2																																																																																				
	集積線量計	保安総括GM	1式																																																																																				
3. 放射線監視用計測器	モニタリングポスト	保安総括GM	8台																																																																																				
	エリアモニタ	燃料計装設備GM	7台※3																																																																																				
		燃料計装設備GM	10台※4																																																																																				
4. 環境放射能用計測器	試料放射能測定装置※5	分析評価GM	1台※2																																																																																				
	積算線量計測定装置	保安総括GM	1台																																																																																				
分類	計測器種類	所管GM	数量※1																																																																																				
1. 被ばく管理用計測器	ホールボディカウンタ	保安総括GM	1台																																																																																				
2. 放射線管理用計測器	線量当量率測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台																																																																																				
	汚染密度測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台																																																																																				
	退出モニタ	保安総括GM	2台																																																																																				
	試料放射能測定装置	分析評価GM	1台※2																																																																																				
	集積線量計	保安総括GM	1式																																																																																				
3. 放射線監視用計測器	モニタリングポスト	保安総括GM	8台																																																																																				
	エリアモニタ	燃料計装設備GM	7台※3																																																																																				
		燃料計装設備GM	10台※4																																																																																				
4. 環境放射能用計測器	試料放射能測定装置※5	分析評価GM	1台※2																																																																																				
	積算線量計測定装置	保安総括GM	1台																																																																																				

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>附則（令和5年3月7日 原規規発第2303075号） （施行期日） 第1条 この規定は、令和5年5月1日から施行する。</p> <p>2. 添付2（管理対象区域図）の全体図における瓦礫類一時保管エリアの変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和5年2月21日 原規規発第2302212号） （施行期日） 第1条 <u>この規定は、令和5年3月3日から施行する。</u></p> <p>2. 第42条の2の表42の2-1における固体廃棄物貯蔵庫第10棟排気口から放出される放射性気体廃棄物の管理については、固体廃棄物貯蔵庫第10棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>3. 添付1（管理区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第10棟の管理区域図面並びに添付2（管理対象区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第10棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域の区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和4年10月27日 原規規発第2210277号） （施行期日） 第1条 2. 第42条については、1号大型カバー換気設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（中略）</p> <p>附則（令和2年2月13日 原規規発第2002134号） （施行期日） 第1条 2. 第5条、第38条、第39条及び第42条の2の表42の2-1における増設焼却炉建屋排気筒から放出される放射性気体廃棄物の管理については、増設雑固体廃棄物焼却設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p><u>附則（平成31年1月28日 原規規発第1901285号）</u> <u>（施行期日）</u> <u>第1条</u> <u>2. 第5条及び第42条の2については、油処理装置の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</u></p>	<p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>附則（ （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。 2. 第61条については、令和2年9月11日に公布された放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則の施行までに適用することとし、それまでの間は従前の例による。</u></p> <p>附則（令和5年3月7日 原規規発第2303075号） （施行期日） 第1条 この規定は、令和5年5月1日から施行する。</p> <p>2. 添付2（管理対象区域図）の全体図における瓦礫類一時保管エリアの変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和5年2月21日 原規規発第2302212号） （施行期日） 第1条</p> <p>2. 第42条の2の表42の2-1における固体廃棄物貯蔵庫第10棟排気口から放出される放射性気体廃棄物の管理については、固体廃棄物貯蔵庫第10棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>3. 添付1（管理区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第10棟の管理区域図面並びに添付2（管理対象区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第10棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域の区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和4年10月27日 原規規発第2210277号） （施行期日） 第1条 2. 第42条については、1号大型カバー換気設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（中略）</p> <p>附則（令和2年2月13日 原規規発第2002134号） （施行期日） 第1条 2. 第5条、第38条、第39条及び第42条の2の表42の2-1における増設焼却炉建屋排気筒から放出される放射性気体廃棄物の管理については、増設雑固体廃棄物焼却設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p>	<p>油処理装置の運用開始に伴う記載削除 （令和4年11月22日運用開始）</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第1編）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>附則（平成28年12月27日 原規規発第1612276号） （施行期日） 第1条 2. 第40条の2における水位の監視については、水位計の設置が完了した貯留設備から順次適用する。  （省略）</p>	<p>附則（平成28年12月27日 原規規発第1612276号） （施行期日） 第1条 2. 第40条の2における水位の監視については、水位計の設置が完了した貯留設備から順次適用する。  （省略）</p>	<p>変更なし</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第2編）

変更前	変更後	変更理由																																																																															
<p>(放射線計測器類の管理) 第102条 各GMは、表102に定める放射線計測器類について、同表に定める数量を確保する。ただし、故障等により使用不能となった場合は、修理又は代替品を補充する。</p> <p>表102</p> <table border="1" data-bbox="92 415 1151 982"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>計測器種類</th> <th>所管GM</th> <th>数量※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 被ばく管理用計測器</td> <td>電子式線量計</td> <td>保安総括GM</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>ホールボディカウンタ</td> <td>保安総括GM</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">2. 放射線管理用計測器</td> <td>線量当量率測定用サーベイメータ</td> <td>保安総括GM</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>汚染密度測定用サーベイメータ</td> <td>保安総括GM</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>退出モニタ</td> <td>保安総括GM</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>試料放射能測定装置</td> <td>分析評価GM</td> <td>1台※2</td> </tr> <tr> <td>集積線量計</td> <td>保安総括GM</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3. 放射線監視用計測器</td> <td>モニタリングポスト</td> <td>保安総括GM</td> <td>8台</td> </tr> <tr> <td>エリアモニタ</td> <td>燃料計装設備GM</td> <td>82台※3※4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4. 環境放射能用計測器</td> <td>試料放射能測定装置※5</td> <td>分析評価GM</td> <td>1台※2</td> </tr> <tr> <td>積算線量計測定装置</td> <td>保安総括GM</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：1号炉，2号炉，3号炉及び4号炉の放射線計測器類と共用で確保する数量（エリアモニタを除く）                  ※2：表90の試料放射能測定装置と共用                  ※3：5号炉及び6号炉におけるエリアモニタの合計の台数。なお，管理区域外測定用の2台を含む。                  ※4：当該エリアが滞留水により人の立ち入れない状況にあり，修理又は代替品の補充が速やかに実施できない場合には，当該エリアの立入りが可能となった後，速やかに修理又は代替品を補充する。                  ※5：福島第二原子力発電所と共用</p>	分類	計測器種類	所管GM	数量※1	1. 被ばく管理用計測器	電子式線量計	保安総括GM	1式	ホールボディカウンタ	保安総括GM	1台	2. 放射線管理用計測器	線量当量率測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台	汚染密度測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台	退出モニタ	保安総括GM	2台	試料放射能測定装置	分析評価GM	1台※2	集積線量計	保安総括GM	1式	3. 放射線監視用計測器	モニタリングポスト	保安総括GM	8台	エリアモニタ	燃料計装設備GM	82台※3※4	4. 環境放射能用計測器	試料放射能測定装置※5	分析評価GM	1台※2	積算線量計測定装置	保安総括GM	1台	<p>(放射線計測器類の管理) 第102条 各GMは、表102に定める放射線計測器類について、同表に定める数量を確保する。ただし、故障等により使用不能となった場合は、修理又は代替品を補充する。</p> <p>表102</p> <table border="1" data-bbox="1311 415 2371 982"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>計測器種類</th> <th>所管GM</th> <th>数量※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 被ばく管理用計測器</td> <td>ホールボディカウンタ</td> <td>保安総括GM</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">2. 放射線管理用計測器</td> <td>線量当量率測定用サーベイメータ</td> <td>保安総括GM</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>汚染密度測定用サーベイメータ</td> <td>保安総括GM</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>退出モニタ</td> <td>保安総括GM</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>試料放射能測定装置</td> <td>分析評価GM</td> <td>1台※2</td> </tr> <tr> <td>集積線量計</td> <td>保安総括GM</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3. 放射線監視用計測器</td> <td>モニタリングポスト</td> <td>保安総括GM</td> <td>8台</td> </tr> <tr> <td>エリアモニタ</td> <td>燃料計装設備GM</td> <td>82台※3※4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4. 環境放射能用計測器</td> <td>試料放射能測定装置※5</td> <td>分析評価GM</td> <td>1台※2</td> </tr> <tr> <td>積算線量計測定装置</td> <td>保安総括GM</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：1号炉，2号炉，3号炉及び4号炉の放射線計測器類と共用で確保する数量（エリアモニタを除く）                  ※2：表90の試料放射能測定装置と共用                  ※3：5号炉及び6号炉におけるエリアモニタの合計の台数。なお，管理区域外測定用の2台を含む。                  ※4：当該エリアが滞留水により人の立ち入れない状況にあり，修理又は代替品の補充が速やかに実施できない場合には，当該エリアの立入りが可能となった後，速やかに修理又は代替品を補充する。                  ※5：福島第二原子力発電所と共用</p>	分類	計測器種類	所管GM	数量※1	1. 被ばく管理用計測器	ホールボディカウンタ	保安総括GM	1台	2. 放射線管理用計測器	線量当量率測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台	汚染密度測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台	退出モニタ	保安総括GM	2台	試料放射能測定装置	分析評価GM	1台※2	集積線量計	保安総括GM	1式	3. 放射線監視用計測器	モニタリングポスト	保安総括GM	8台	エリアモニタ	燃料計装設備GM	82台※3※4	4. 環境放射能用計測器	試料放射能測定装置※5	分析評価GM	1台※2	積算線量計測定装置	保安総括GM	1台	<p>個人線量評価用測定器変更に伴う変更</p>
分類	計測器種類	所管GM	数量※1																																																																														
1. 被ばく管理用計測器	電子式線量計	保安総括GM	1式																																																																														
	ホールボディカウンタ	保安総括GM	1台																																																																														
2. 放射線管理用計測器	線量当量率測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台																																																																														
	汚染密度測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台																																																																														
	退出モニタ	保安総括GM	2台																																																																														
	試料放射能測定装置	分析評価GM	1台※2																																																																														
	集積線量計	保安総括GM	1式																																																																														
3. 放射線監視用計測器	モニタリングポスト	保安総括GM	8台																																																																														
	エリアモニタ	燃料計装設備GM	82台※3※4																																																																														
4. 環境放射能用計測器	試料放射能測定装置※5	分析評価GM	1台※2																																																																														
	積算線量計測定装置	保安総括GM	1台																																																																														
分類	計測器種類	所管GM	数量※1																																																																														
1. 被ばく管理用計測器	ホールボディカウンタ	保安総括GM	1台																																																																														
2. 放射線管理用計測器	線量当量率測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台																																																																														
	汚染密度測定用サーベイメータ	保安総括GM	7台																																																																														
	退出モニタ	保安総括GM	2台																																																																														
	試料放射能測定装置	分析評価GM	1台※2																																																																														
	集積線量計	保安総括GM	1式																																																																														
3. 放射線監視用計測器	モニタリングポスト	保安総括GM	8台																																																																														
	エリアモニタ	燃料計装設備GM	82台※3※4																																																																														
4. 環境放射能用計測器	試料放射能測定装置※5	分析評価GM	1台※2																																																																														
	積算線量計測定装置	保安総括GM	1台																																																																														

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>附則（令和5年3月7日 原規規発第2303075号） （施行期日） 第1条 この規定は、令和5年5月1日から施行する。</p> <p>2. 添付2（管理対象区域図）の全体図における瓦礫類一時保管エリアの変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和5年2月21日 原規規発第2302212号） （施行期日） 第1条 <u>この規定は、令和5年3月3日から施行する。</u></p> <p>2. 第89条の表89-1における固体廃棄物貯蔵庫第10棟排気口から放出される放射性気体廃棄物の管理については、固体廃棄物貯蔵庫第10棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>3. 添付1（管理区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第10棟の管理区域図面並びに添付2（管理対象区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第10棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域の区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和3年4月6日 原規規発第2104063号） （施行期日） 第1条 2. 第5条、第87条、第87条の2及び第89条については、減容処理設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>3. 添付1（管理区域図）の全体図及び減容処理建屋の管理区域図面並びに添付2（管理対象区域図）の全体図及び減容処理建屋の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域の区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（中略）</p> <p>附則（令和2年2月13日 原規規発第2002134号） （施行期日） 第1条 2. 第5条、第87条、第87条の2及び第89条の表89-1における増設焼却炉建屋排気筒から放出される放射性気体廃棄物の管理については、増設雑固体廃棄物焼却設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p>	<p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>附則（ （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。 2. 第102条については、令和2年9月11日に公布された放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則の施行までに適用することとし、それまでの間は従前の例による。</u></p> <p>附則（令和5年3月7日 原規規発第2303075号） （施行期日） 第1条 この規定は、令和5年5月1日から施行する。</p> <p>2. 添付2（管理対象区域図）の全体図における瓦礫類一時保管エリアの変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和5年2月21日 原規規発第2302212号） （施行期日） 第1条</p> <p>2. 第89条の表89-1における固体廃棄物貯蔵庫第10棟排気口から放出される放射性気体廃棄物の管理については、固体廃棄物貯蔵庫第10棟の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>3. 添付1（管理区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第10棟の管理区域図面並びに添付2（管理対象区域図）の全体図及び固体廃棄物貯蔵庫第10棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域の区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和3年4月6日 原規規発第2104063号） （施行期日） 第1条 2. 第5条、第87条、第87条の2及び第89条については、減容処理設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>3. 添付1（管理区域図）の全体図及び減容処理建屋の管理区域図面並びに添付2（管理対象区域図）の全体図及び減容処理建屋の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域の区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（中略）</p> <p>附則（令和2年2月13日 原規規発第2002134号） （施行期日） 第1条 2. 第5条、第87条、第87条の2及び第89条の表89-1における増設焼却炉建屋排気筒から放出される放射性気体廃棄物の管理については、増設雑固体廃棄物焼却設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p>	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第2編）

変更前	変更後	変更理由
<p><u>附則（平成31年1月28日 原規規発第1901285号）</u>  <u>（施行期日）</u>  <u>第1条</u>  <u>2. 第5条については、油処理装置の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</u></p> <p>附則（平成25年8月14日 原規福発第1308142号）  （施行期日）  第1条  第61条において、非常用発電機の運用を開始するまでは、必要な電力供給が可能な場合、他号炉の非常用ディーゼル発電機又は可搬式発電機を非常用発電設備とみなすことができる。</p>	<p>附則（平成25年8月14日 原規福発第1308142号）  （施行期日）  第1条  第61条において、非常用発電機の運用を開始するまでは、必要な電力供給が可能な場合、他号炉の非常用ディーゼル発電機又は可搬式発電機を非常用発電設備とみなすことができる。</p>	<p>油処理装置の運用開始に伴う記載削除  （令和4年11月22日運用開始）</p>

変更前	変更後	変更理由
<p>3.1.2 放射線管理 3.1.2.1 概要</p> <p>(中略)</p> <p>3.1.2.3 発電所における放射線管理</p> <p>(中略)</p> <p>(5)個人被ばく管理 管理対象区域（管理区域を含む）に立ち入る者の個人被ばく管理は、線量を常に<u>測定評価</u>するとともに定期的及び必要に応じて健康診断を実施し、身体的状態を把握することによって行う。</p> <p>(中略)</p> <p>c. 線量の管理 放射線業務従事者の線量が、線量限度を超えないよう被ばく管理上必要な措置を講じる。 (a)外部被ばくによる線量の評価 外部被ばくによる線量の測定は、原則として次のように行う。 ①管理対象区域（管理区域を含む）に立ち入る場合には、<u>警報付ポケット線量計等</u>を着用させ、外部被ばくによる線量を<u>その日ごとに</u>測定する。</p> <p>(中略)</p> <p>(d)個人の線量の測定結果は、定期的に評価、記録するとともに以後の放射線管理及び健康管理に反映させる。</p> <p>なお、視察等管理対象区域（管理区域を含む）に一時的に立ち入る者については、その都度<u>警報付ポケット線量計</u>等を着用させ、外部被ばくによる線量の測定を行うほか、必要に応じて内部被ばくによる線量の評価を行う。</p> <p>(中略)</p> <p>3.1.2.5 放射線管理に用いる測定機器等 (1)主要設備</p> <p>(中略)</p> <p>c. 個人管理用<u>測定設備及び</u>測定機器 個人の線量管理のため、外部放射線に係る線量当量を測定する<u>蛍光ガラス線量計、警報付ポケット線量計等</u>を<u>発電所内に</u>、内部被ばくによる線量を評価するためホールボディカウンタ等を<u>発電所構外に備える。</u> <u>なお、放射性物質の体内摂取が考えられる場合に実施する</u>バイオアッセイについては、<u>必要に応じて発電所構外にて実施する。</u></p>	<p>3.1.2 放射線管理 3.1.2.1 概要</p> <p>(中略)</p> <p>3.1.2.3 発電所における放射線管理</p> <p>(中略)</p> <p>(5)個人被ばく管理 管理対象区域（管理区域を含む）に立ち入る者の個人被ばく管理は、線量を常に<u>測定</u>するとともに定期的及び必要に応じて健康診断を実施し、身体的状態を把握することによって行う。</p> <p>(中略)</p> <p>c. 線量の管理 放射線業務従事者の線量が、線量限度を超えないよう被ばく管理上必要な措置を講じる。 (a)外部被ばくによる線量の評価 外部被ばくによる線量の測定は、原則として次のように行う。 ①管理対象区域（管理区域を含む）に立ち入る場合には、<u>受動形個人線量計</u>を着用させ、外部被ばくによる線量を測定する。</p> <p>(中略)</p> <p>(d)個人の線量の測定結果は、定期的に評価、記録するとともに<u>線量限度を超えていないことを確認し、</u>以後の放射線管理及び健康管理に反映させる。</p> <p><u>(e)日々の作業における線量管理を目的として、管理対象区域（管理区域を含む）に立ち入る場合には電子式個人線量計を着用させ、日々の線量を確認する。</u></p> <p>なお、視察等管理対象区域（管理区域を含む）に一時的に立ち入る者については、その都度<u>電子式個人線量計</u>等を着用させ、外部被ばくによる線量の測定を行うほか、必要に応じて内部被ばくによる線量の評価を行う。</p> <p>(中略)</p> <p>3.1.2.5 放射線管理に用いる測定機器等 (1)主要設備</p> <p>(中略)</p> <p>c. 個人管理用測定機器 個人の線量管理のため、外部放射線に係る線量当量を測定する<u>受動形個人線量計、電子式個人線量計</u>を、内部被ばくによる線量を評価するためホールボディカウンタ等を備える<u>とともに、必要に応じて</u>バイオアッセイ<u>を</u>実施する。</p>	<p>個人線量の評価用測定器変更に伴う記載の変更</p> <p>個人線量の評価用測定器変更に伴う記載の変更</p> <p>実施目的の明確化</p> <p>日々の線量確認方法を追記</p> <p>記載の適正化</p> <p>個人線量の評価用測定器変更に伴う記載の変更および記載の適正化</p>

<p>(2)主要仕様 放射線管理設備の主要仕様を以下に示す。</p> <p>(中略)</p> <p>個人管理用測定設備及び測定機器 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホールボディカウンタ</li> <li>・<u>警報付ポケット線量計</u></li> <li>・<u>蛍光ガラス線量計</u></li> </ul> <p>(以下, 省略)</p>	<p>(2)主要仕様 放射線管理設備<u>および機器</u>の主要仕様を以下に示す。</p> <p>(中略)</p> <p>個人管理用測定機器 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホールボディカウンタ</li> <li>・<u>電子式個人線量計</u></li> <li>・<u>受動形個人線量計</u></li> </ul> <p>(以下, 省略)</p>	<p>記載の適正化</p> <p>個人線量の評価用測定器変更に伴う記載の変更</p>
--	--	--